

「お鷹の道」はハケと呼ばれる国分寺崖線の湧水を集めて流れる清流沿いの小径で、遊歩道として整備されていますが、その名は国分寺周辺が江戸時代に尾張徳川家の御鷹場となっていたことに由来します。「お鷹の道」は東京都の「歴史と文化の散歩道」にも指定され、遊歩道脇にある真姿の池の湧水群や万葉植物園、武蔵国分寺跡などを巡ることができる散策コースは市内外の人々に憩いとうるおいを与えています。「お鷹の道」沿いの“もとまち用水”には、地元市民団体によってホタルの餌となるカワニナが育てられ、近年夏にはホタルが舞う姿が見られます。



散策する人たちが賑わう「お鷹の道」

地域住民の活動としては、国分寺と市民との協働、共生の精神のもと、湧水から流れる清流を清掃するクリーン運動を行ったり、お鷹の道周辺の樹林地の下草刈りなどを行い、緑豊かな環境を守り後世に伝えるための活動を行っています。今後も末永く活動を続けていく予定です。

お鷹の道とその脇を流れるせせらぎが醸し出す佇まいは、都内では珍しい環境であり、未来に受け継いでいきたい貴重な財産といえます。



国分寺



清流脇では採れたての野菜も販売

- ①東京都国分寺市西元町一丁目13番
- ②JR中央線 国分寺駅から徒歩約15分
- ③真姿の池、国分寺、万葉植物園
- ④4月 万葉花まつり 5月、10月 湧水端会議 11月 自然観察会
- ⑤・若竹会：ホタルの育成、水路清掃
・国分寺みどりの会：周辺崖線地域清掃
<http://members.at.infoseek.co.jp/midoribunji/>
- ⑥国分寺市 都市建設部 緑と水と公園課
電話番号 042-325-0111 (内線500)

